



平成 19 年 1 月 29 日

平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

上場会社名 株式会社モリタ (コード番号: 6455 東証・大証第 1 部)
 (URL <http://www.morita119.com/>)

代 表 者 代表取締役社長 中島 正博
 問合せ先責任者 管理サービス本部
 常務取締役経理部長 中田 和彦 (TEL: 06-6756-0105)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 実地棚卸の省略、法人税等の計上基準等
 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結(新規) 0 社 (除外) 1 社 持分法(新規) 3 社 (除外) 0 社

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注) 金額は百万円未満を切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	24,360	10.0	238	79.4	371	69.4	211	72.6
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	27,066	15.0	1,158	914.8	1,211	834.1	772	-
(参考) 平成 18 年 3 月期	45,413		3,249		3,419		2,101	

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	4.89	4.86
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	17.42	17.41
(参考) 平成 18 年 3 月期	45.61	45.39

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期の当社グループの業績は、売上高は当社の消防ポンプ部門の高機能車等の売上台数の減少の影響が大きく、前年同期より 2,705 百万円減少して、24,360 百万円(対前年同期比 10.0%減)となりました。

利益につきましても、営業利益は 238 百万円(対前年同期比 79.4%減)、経常利益は 371 百万円(同 69.4%減)、四半期純利益は 211 百万円(同 72.6%減)となりました。

なお、当社グループの売上高及び利益は、消防ポンプ部門の官公庁向け売上高の占める割合が高いこと等から、上半期より下半期、特に第 4 四半期に偏る傾向にあります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	59,791	29,132	48.3	677.04
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	60,658	31,289	51.6	711.90
(参考) 平成 18 年 3 月期	58,590	30,659	52.3	700.64

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	267	1,220	2,324	3,739
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	1,719	1,913	1,415	4,208
(参考) 平成 18 年 3 月期	4,676	2,250	3,045	2,366

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期末の総資産は、59,791 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,201 百万円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金は減少しましたが、一方でたな卸資産が増加したことによるものです。

負債合計は 30,659 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 3,009 百万円増加しました。これは主に、運転資金のため短期借入金が増加したことによるものです。

少数株主持分を含めた純資産合計は 29,132 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,807 百万円減少しました。これは主に、その他有価証券評価差額金の減少、自己株式の増加および配当金の支払によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の 52.3%から 48.3%となりました。

また、当四半期の連結キャッシュ・フロー計算書の状況は次のとおりであります。

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは 267 百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が 407 百万円、減価償却費が 675 百万円及び売上債権の減少が 5,585 百万円、一方でたな卸資産の増加が 4,787 百万円、法人税の支払 1,439 百万円等であったことによるものです。

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは 1,220 百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得 1,027 百万円によるものです。

財務活動によって得られたキャッシュ・フローは 2,324 百万円となりました。これは主に、配当金の支払、自己株式の取得の一方で運転資金のため短期借入れを行ったこと、長期借入金の返済、借入れを行ったことによるものです。

以上の結果、当第 3 四半期末の現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ 1,372 百万円増加し 3,739 百万円となりました。

3 . 平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	42,000	2,250	1,400

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 32 円 85 銭

平成 18 年 10 月 30 日の平成 19 年 3 月中間決算発表時の予想を変更しておりません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。

実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上

要約四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当 第 3 四 半 期 (平成18年12月31日現在)		前 期 (平成18年3月31日現在)		前 第 3 四 半 期 (平成17年12月31日現在)	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資 産 の 部)			%		%		%
I 流 動 資 産		(24,198)	40.5	(22,384)	38.2	(25,013)	41.2
現金及び預金		3,739		2,366		4,208	
受取手形及び売掛金		9,134		13,932		10,433	
たな卸資産		9,781		4,993		9,097	
その他		1,542		1,091		1,273	
II 固 定 資 産		(35,593)	59.5	(36,205)	61.8	(35,645)	58.8
有形固定資産		(27,164)	45.4	(26,887)	45.9	(26,741)	44.1
無形固定資産		(163)	0.3	(185)	0.3	(246)	0.4
投資その他の資産		(8,264)	13.8	(9,131)	15.6	(8,657)	14.3
資 産 合 計		59,791	100.0	58,590	100.0	60,658	100.0
(負 債 の 部)							
I 流 動 負 債		(21,945)	36.7	(18,884)	32.2	(21,975)	36.2
支払手形及び買掛金		11,323		11,027		11,525	
短期借入金		7,168		4,118		7,268	
その他		3,454		3,739		3,182	
II 固 定 負 債		(8,713)	14.6	(8,765)	15.0	(7,124)	11.7
長期借入金		2,556		2,112		3,124	
退職給付引当金		630		669		662	
その他		5,527		5,984		3,337	
負 債 合 計		30,659	51.3	27,650	47.2	29,099	48.0
(純 資 産 の 部)							
I 株 主 資 本		26,773	44.8	—		—	
資 本 金		4,746		—		—	
資本剰余金		4,361		—		—	
利益剰余金		20,002		—		—	
自己株式		△ 2,336		—		—	
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等		2,083	3.5	—		—	
III 少 数 株 主 持 分		275	0.5	—		—	
純 資 産 合 計		29,132	48.7	—	—	—	—
負 債 及 び 純 資 産 合 計		59,791	100.0	—	—	—	—
(少 数 株 主 持 分)							
少 数 株 主 持 分		—	—	280	0.5	269	0.4
(資 本 の 部)							
I 資 本 金		—		4,746		4,746	
II 資 本 剰 余 金		—		4,346		4,346	
III 利 益 剰 余 金		—		20,336		19,513	
IV 土 地 再 評 価 差 額 金		—		△ 4		1,463	
V そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		—		2,845		2,534	
VI 自 己 株 式		—		△ 1,610		△ 1,315	
資 本 合 計		—	—	30,659	52.3	31,289	51.6
負 債 、 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計		—	—	58,590	100.0	60,658	100.0

要約四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当 第 3 四 半 期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		前 第 3 四 半 期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		前 期 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
I 売 上 高	24,360	100.0	27,066	100.0	45,413	100.0
II 売 上 原 価	17,839	73.2	19,763	73.0	33,691	74.2
売 上 総 利 益	6,521	26.8	7,302	27.0	11,722	25.8
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	6,283	25.8	6,144	22.7	8,472	18.7
営 業 利 益	238	1.0	1,158	4.3	3,249	7.2
IV 営 業 外 収 益	280	1.1	217	0.8	386	0.9
受 取 利 息 及 び 配 当 金	64		67		87	
そ の 他	215		149		298	
V 営 業 外 費 用	146	0.6	164	0.6	216	0.5
支 払 利 息	82		95		128	
そ の 他	64		68		88	
経 常 利 益	371	1.5	1,211	4.5	3,419	7.5
VI 特 別 利 益	142	0.6	187	0.7	254	0.6
VII 特 別 損 失	106	0.4	29	0.1	101	0.2
税 金 等 調 整 前 四半期(当期)純利益	407	1.7	1,369	5.1	3,571	7.9
法 人 税 等	195	0.8	606	2.2	1,470	3.2
少 数 株 主 利 益	△ 0	△ 0.0	△ 9	△ 0.0	△ 0	△ 0.0
四半期(当期)純利益	211	0.9	772	2.9	2,101	4.6

要約四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期(自 平成18年4月1日 ～ 至 平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	4,746	4,346	20,336	△ 1,610	27,818
当第3四半期の変動額					
剰余金の配当			△ 456		△ 456
役員賞与			△ 85		△ 85
四半期純利益			211		211
自己株式の取得				△ 792	△ 792
自己株式の処分		14		66	80
持分法適用会社の増加による増減			△ 3		△ 3
連結子会社の減少による減少			△ 0		△ 0
株主資本以外の項目の当第3四半期変動額(純額)					
当第3四半期の変動額合計	—	14	△ 333	△ 726	△ 1,045
平成18年12月31日残高	4,746	4,361	20,002	△ 2,336	26,773

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定		
平成18年3月31日残高	2,845	—	△ 4	—	280	30,939
当第3四半期の変動額						
剰余金の配当						△ 456
役員賞与						△ 85
四半期純利益						211
自己株式の取得						△ 792
自己株式の処分						80
持分法適用会社の増加による増減						△ 3
連結子会社の減少による減少						△ 0
株主資本以外の項目の当第3四半期変動額(純額)	△ 736	△ 3	—	△ 17	△ 4	△ 762
当第3四半期の変動額合計	△ 736	△ 3	—	△ 17	△ 4	△ 1,807
平成18年12月31日残高	2,109	△ 3	△ 4	△ 17	275	29,132

要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	前 期 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	407	1,369	3,571
減価償却費	675	693	945
受取利息及び受取配当金	△ 64	△ 67	△ 87
支払利息	82	95	128
有形固定資産除売却損益	54	22	56
投資有価証券売却損益	26	△ 54	△ 94
売上債権の減少額	5,585	4,238	542
たな卸資産の増減額	△ 4,787	△ 3,680	423
仕入債務の増減額	366	100	△ 400
その他	△ 624	△ 589	19
小 計	1,721	2,126	5,104
利息及び配当金の受取額	64	67	87
利息の支払額	△ 78	△ 91	△ 132
法人税等の支払額	△ 1,439	△ 383	△ 383
営業活動によるキャッシュ・フロー	267	1,719	4,676
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,027	△ 420	△ 755
有形固定資産の売却による収入	30	26	28
投資有価証券の取得による支出	△ 13	△ 1,310	△ 1,330
投資有価証券の売却による収入	34	116	240
貸付による支出	△ 246	△ 277	△ 407
その他	2	△ 49	△ 25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,220	△ 1,913	△ 2,250
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	4,300	2,250	100
長期借入れによる収入	2,000	—	—
長期借入金の返済による支出	△ 2,806	△ 40	△ 2,052
自己株式の取得による支出	△ 711	△ 362	△ 657
配当金の支払額	△ 457	△ 431	△ 435
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,324	1,415	△ 3,045
IV 現金及び現金同等物の増減額	1,372	1,222	△ 619
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,366	2,947	2,947
VI 新連結子会社の現金及び現金同等物の 期首残高	—	39	39
VII 現金及び現金同等物の期末残高	3,739	4,208	2,366